

令和5年度 エネルギー消費統計調査

<調査票第5号用> 排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電等記入要領

排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電、または熱源の利用を行っている場合は、以下いずれかの方法に従って調査票に記入してください

・発電および熱源の利用を行っている場合



2ページ 記入方法(1)へ

・発電のみ行っており、熱源の利用は行っていない場合



3ページ 記入方法(2)へ

・発電を行っておらず、熱源の利用のみ行っている場合



4ページ 記入方法(3)へ

※「スーパーごみ発電」、「ガス改質式ガス化溶融炉を用いた発電または熱源の利用」を行っている場合の記入方法については、お手数ですがエネルギー消費統計調査事務局（フリーダイヤル：0120-716-637）までお問い合わせください

廃棄物に該当する燃料は以下のとおりです

No	燃料名	標準的な単位	注記
28	再生油(石油由来)	リットル	潤滑油等の非エネルギー利用の油を加工再生し燃焼させるもの 再生油、廃油、再生燃料油、再生工業油、回収油等含む
60	回収黒液	kg	記入するのは製紙業に限る
62	廃材	kg	木材廃材、木質端材、木くず、工場廃材(原木煮沸・製品乾燥燃料)等
63	廃タイヤ	kg	
64	廃プラスチック	kg	下記RPF以外のプラスチックの再利用
65	RDF	kg	Refuse Derived Fuel 家庭廃棄物由来の再生燃料
66	RPF	kg	Refuse Paper & Plastic Fuel プラスチック+紙ゴミ由来の再生燃料
67	屎尿	kg	
69	木質系燃料	kg	薪、木材、木質チップ、オガライト等木質加工燃料、木材ペレット、ペレット、ホホワイトペレット、バークペレット、バーク等
70	その他廃棄物利用	kg	その他の廃棄物の利用(ゴミ含む)、バイオマス(可燃ゴミ)、燃やせるゴミ、燃料チップ、コーヒー粕、麻袋等
72	バガス	kg	サトウキビの絞りかす
77	その他液体燃料	リットル	動植物由来の石油系燃料で、BDF(バイオディーゼル燃料、食用廃油の再生ディーゼル燃料等)を除く 動植物油、再生植物油、廃食油、脂肪酸ピッチ、粗脂肪酸等

※第5号記入要領15ページ「(参考Ⅲ)記入すべき燃料一覧」より抜粋

記入方法(1):発電および熱源の利用を行っている場合

調査票2ページ「C4. 燃料消費」

[illegible]

- 廃棄物の名称を記入してください

--単位を記入してください

※「㊸自ら使用分」「㊹共用部」「㊺テナント使用分」の該当する箇所にもそれぞれ記入してください

調査票3ページ「C5. 自家発電」

C5. 自家発電

① 自家発電設備を所有または管理していますか
 いずれかにチェックしてください。（廃棄・廃棄用は問いません）

② 所有または管理している自家発電設備のうち、**発電状況を監視し、発電機を起動し、電圧・周波数を記入してください。**

自家発電設備の種類	監視方法（ご記入）	電圧（V）	周波数（Hz）	電圧・周波数の測定方法	測定器具の名称
		自然発生時	共用時	テスター使用時	測定・確認・記録
ボイラ発電（火力発電）	1・2・3・4	計With			
コジェネレーション	1・2・3・4	計With			
顕微鏡を利用したディーゼル・ガスタービン発電機	1・2・3・4	計With			
太陽光発電	1・2・3・4	計With			
風力発電	1・2・3・4	計With			
小水力発電	1・2・3・4	計With			
その他の自家発電設備	1・2・3・4	計With			

廃棄物発電

1. 常用（稼働あり） 2. 常用（定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし）
 3. 非常用（稼働あり） 4. 非常用（定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし）

- 「はい」にチェックしてください

- 「廃棄物発電」と記入してください

- 稼働状況について、当てはまるものを選択してください

※消費量は「自ら使用分」「共用部」「テナント使用分」に分けて記入してください

調査票3ページ「C6. 熱源」

CS. 熱源

熱源記事番号等から熱源を選入・受入していますか。または、以下の設備で熱源を自ら発生・回収していますか
 いずれかのチェックしてください

☒ はい ☐ いえ

※電気温水炉（電力発生）、ジョグネーション（D4. 燃料消費）で燃料消費量の記入が必要です

①電気温水炉
 ②電気温水炉（動力・蒸気・燃料・回収用等の電気・温水を発生するものを含む）
 ③ヒートポンプ方式

※熱源について、下欄に記入してください

熱源	単位	①購入・受入量	②自発生・回収量	③熱源に含まれるビル・施設での消費量			④熱源に含まないビル・施設への取扱い量
				③①温水・冷水発生及び自家発電機に於	③②温水・冷水発生用	③③自家発電用	
蒸気	GJ						
温水	GJ						
冷水	GJ						
※温水は別添付							
その他	GJ						

※温水・冷水発生用及び自家発電機以外の内訳
 ⑤①自家用 ⑤②共用 ⑤③ダクト共用

⑤④清掃工場での排熱

⑤⑤電気・温水・冷水等の発生量を把握していない場合はチェックしてください

「はい」にチェックしてください

- 排熱の発生・回収量を記入してください

排熱の消費量、販売・払出量を記入してください
 ※消費量は用途別に記入してください
 ※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください
(例) 清掃工場での排熱

消費量として「◎温水・冷水発生用及び自家発電用以外」がある場合は、その内訳を「自ら使用分」「共用部」「テナント使用分」に分けて記入してください

記入方法(2): 発電のみ行っており、熱源の利用は行っていない場合

調査票2ページ「C4. 燃料消費」

廃棄物の名称を記入してください

単位を記入してください

発電に使用した廃棄物の処理量を記入してください
※「⑧自ら使用分」「⑨共用部」「⑩テナント使用分」の該当する箇所にもそれぞれ記入してください

調査票3ページ「C5. 自家発電」

「はい」にチェックしてください

「廃棄物発電」と記入してください

稼働状況について、当てはまるものを選択してください

発電量、消費量、販売・払出量を記入してください
※消費量は「自ら使用分」「共用部」「テナント使用分」に分けて記入してください
※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

調査票3ページ「C6. 熱源」

「はい」にチェックしてください

排熱の発生・回収量を記入してください

自家発電用に消費した熱量を記入してください
※「⑧自ら発生・回収量」と「⑨自家発電用」には同数値を記入してください

排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください
(例) 清掃工場での排熱

記入方法(3):発電を行っておらず、熱源の利用のみ行っている場合

調査票2ページ「C4. 燃料消費」

[illegible]

・廃棄物の名称を記入してください

単位を記入してください

※「⑧自ら使用分」「⑨共用部」「⑩テナント使用分」の該当する箇所にもそれぞれ記入してください

調査票3ページ 「C5. 自家発電」

C5. 自家発電

① 自家発電設備を所有または管理していますか
 いずれかにチェックしてください (常備・非常用は問いません)

☐ はい
 ☒ いいえ → **C6へ**

所有または管理している自家発電設備の種類 ② 設備の種別、発電状況を選択し、 発電量を記入してください	発電状況 (1:2:3:4)	単位	調査に含むビル・施設での発電量			年度に含むビル・施設への販売・仕向
			自ら使用分	共用部	テナント使用分	
ボイラ発電 (火力発電)	1-2-3-4	kWh				
コージェネレーション	1-2-3-4	kWh				
燃料電池型燃料電池発電機・ガスタービン発電機	1-2-3-4	kWh				
太陽光発電	1-2-3-4	kWh				
風力発電	1-2-3-4	kWh				
小水力発電	1-2-3-4	kWh				
その他の発電 (具体的な)	1-2-3-4	kWh				

1. 常用 (稼働あり) 2. 常川 (定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし)
 3. 非常用 (稼働あり) 4. 非常川 (定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし)

「いいえ」にチェックしてください

※排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電の他に自家発電設備を所有または管理している場合は、①は「はい」を選択し、②を記入してください

調査票3ページ「C6. 熱源」

C6. 熱負荷

熱負荷計算書から熱源を抽出、入力していますか。または、以下の設備で熱源を発生・回収していますか
 いずれかにチェックしてください
 ・発電機(ボイラ/炉)の、コジェネレーション(FC、燃料電池)で熱源(蒸気)を発生する
 ・蓄熱設備がある
 ・<入力不要>
 ・熱源にない(ない)ボイラ(給湯・暖房、空調、乾燥用等の熱源・温水を発生する)のみのボイラ
 ・ヒートポンプ方式

熱源について、下欄に記入してください

☒ はい ☐ いいえ

Q7へ

単位	①購入・受入量	②自発生・回収量	③熱源に含めないビル・施設での消費量			④熱源に含めないビル・施設への販売・引出量
			③①温水・冷水発生用 自家発電用	③②温水・冷水発生用	③③自家発電用	
蒸気	GJ					
温水	GJ					
冷水	GJ					
外湯(温水)は別添付	GJ					
その他	GJ					

具体的
例示

☐ 蒸気、温水、冷水等の発生量を把握していない場合はチェックしてください

③①温水・冷水発生用及び自家発電用以外の内訳
 自家用分 共用部 テナント使用分

蒸気
 温水
 冷水
 その他

清掃工場での排熱

「はい」にチェックしてください

・排熱の発生・回収量を記入してください

排熱の消費量、販売・払出量を記入してください

※消費量は用途別に記入してください
※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください
(例) 清掃工場での排熱

消費量として「◎温水・冷水発生用及び自家発電用以外」がある場合は、その内訳を「自ら使用分」「共用部」「テナント使用分」に分けて記入してください